

2017.7.26

ちくせい  
**筑西市**



# 議会だより



7月6日現在の工事現場の様子

## 茨城県西部メディカルセンター工事現場を視察

7月6日、平成30年10月開院を目指し建設が進む茨城県西部メディカルセンター（大塚・深見地内）の工事現場視察会が行われました。

当日は、概要説明のほか、院内をイメージした病室等の見学も行われました。

◀病室の完成イメージ

▼西部メディカルセンター完成予定図



編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

### 目次

|                    |         |
|--------------------|---------|
| 正副議長就任あいさつ・委員会等の構成 | 2ページ    |
| 議決一覧表・賛否が分かれた案件    | 3～5ページ  |
| 議案質疑               | 6ページ    |
| 一般質問               | 7～15ページ |
| 人事紹介               | 15ページ   |
| 議会日誌・編集後記          | 16ページ   |

# 新議長・副議長を選出

今定例会開会の冒頭に正副議長の選挙が行われ、第10代議長に金澤良司議員（5期）、第11代副議長に増淵慎治議員（4期）が選出されました。



## 就任のごあいさつ

市民の皆様には、日頃より市政の発展と議会活動に対して深いご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

私どもは、このたびの第2回定例会において正副議長選挙に決意を表明し、議員の皆様のご支持を得て、議長・副議長に就任致しました。身に余る光栄であり、その責任の重さを痛感しております。

現在、本市においては、人口減少対策や市民の医療環境の充実・地域の活性化など多様な課題に直面しております。

私ども市議会といたしましては、市が抱える課題をしっかりと見据え、施策に対する的確なチェックと提言を通して、市民の皆様のご意見を市政に反映させるとともに、市の発展に全力を注いで参る所存であります。今後とも皆様方の一層のご指導、お力添えをお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

## 各委員会等の構成

【◎委員長 ○副委員長】

■各委員会及び筑西広域市町村圏事務組合議会議員、茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員が次のとおり変更になりました。

| 総務企画委員会（8名）  | 福祉文教委員会（8名）   | 経済土木委員会（8名）   | 議会運営委員会（8名）   |
|--|---|---|---|
| ◎石島勝男<br>○稲川新二<br>小倉ひと美<br>小仁正巳<br>尾木恵子<br>箱守茂樹<br>赤城正徳<br>鈴木聡 | ◎大嶋茂徳<br>○田中隆一<br>三澤和成<br>藤澤正雄<br>森次洋行<br>真川子謙<br>藤三浦 | ◎小島信一<br>○保坂直樹<br>増淵慎治<br>外山壽彦<br>金澤良司<br>堀江健一<br>秋山恵一<br>榎戸甲子夫 | ◎真次洋行<br>○保坂直樹<br>大嶋山壽彦<br>外箱守茂樹<br>堀江健一<br>秋山恵一<br>鈴木聡 |
| 広報委員会（8名）  | 筑西広域市町村圏事務組合議会議員（10名）                                 |   | 茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員（1名）                                  |
| ◎藤澤和成<br>田中隆徳<br>真次洋行<br>藤川寧子                                  | ○小倉ひと美<br>増淵慎治<br>金澤良司<br>三浦                          | 森正雄<br>石島勝男<br>金澤良司<br>藤川寧子<br>榎戸甲子夫                            | 小島信一<br>尾木恵子<br>箱守茂樹<br>堀江健一<br>鈴木聡                     |
|  |   |   | 金澤良司  |

平成29年第2回定例会 全会一致で可決された案件 (平成29年6月7日開会)

| 件名    |  | 内容   | 結果    |
|-------|--|--|-------|
|       | 議長の辞職について                              | 議長の辞職の許可を求めるもの   | 許可    |
| 選第4号  | 議長の選挙について                              | 議長の辞職により、議長選挙を行うもの   | 当選人決定 |
|       | 副議長の辞職について                             | 副議長の辞職の許可を求めるもの  | 許可    |
| 選第5号  | 副議長の選挙について                             | 副議長の辞職により、副議長選挙を行うもの   | 当選人決定 |
|       | 常任委員会委員の選任について                         | 常任委員会委員の任期満了により、新たな委員を選任するもの   | 選任    |
|       | 議会運営委員会委員の選任について                       | 議会運営委員会委員の任期満了により、新たな委員を選任するもの   | 選任    |
| 選第1号  | 筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について                | 任期満了により、筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行うもの   | 当選人決定 |
| 選第2号  | 茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について              | 任期満了により、茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行うもの   | 当選人決定 |
| 選第3号  | 筑西市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について              | 任期満了により、筑西市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行うもの   | 当選人決定 |
| 報第5号  | 処分事件報告について(工事請負契約の一部変更について)            | 平成28年第3回定例会において、議決を得た「H28農山漁村地域整備交付金事業河間北部地区農集処理施設下部工事」に係る契約金額の変更契約を締結することについて、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの   | 報告    |
| 報第6号  | 処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて) | 明野図書館地内で起きた転倒事故に伴う損害賠償について、専決処分の指定に基づき専決処分したもの   | 報告    |
| 報第7号  | 処分事件報告について(和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて) | 小川地内で起きた公用車の接触事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの  | 報告    |
| 報第8号  | 処分事件報告について(筑西市税条例の一部を改正する条例)           | 平成29年税制改正に伴い、市税に係る特定配当等及び特定株式等譲渡所得金額に係る所得について市に提出された申告書に記載された事項等を勘案して市長が課税方式を決定できることを明確化し、固定資産税に係る震災等により滅失等した償却資産に代わる償却資産等に対する固定資産税の課税標準の特例についての規定を加え、軽自動車税のグリーン化特例(軽課)の2年延長のほか、所要の改正をするもの | 承認    |
| 報第9号  | 処分事件報告について(筑西市都市計画税条例の一部を改正する条例)       | 平成29年税制改正に伴い、わがまち特例の割合を定める規定を加えるほか、所要の改正をするもの  | 承認    |
| 報第10号 | 処分事件報告について(筑西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)     | 平成29年税制改正に伴い、減額措置に係る軽減判定所得の算定方法の変更をするもの  | 承認    |
| 報第11号 | 処分事件報告について(平成28年度筑西市一般会計補正予算[第8号])     | 学校整備事業費の確定などにより歳入歳出それぞれ8,543万余円を減額するもの   | 承認    |
| 報第12号 | 処分事件報告について(平成29年度筑西市一般会計補正予算[第1号])     | 茨城県西部メディカルセンターの開院に向けた準備のため債務負担行為を定めるもの   | 承認    |
| 議第37号 | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて              | 教育委員会委員が任期満了となるため、委員の任命について議会の同意を求めるもの   | 同意    |
| 議第38号 | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて              | 教育委員会委員が任期満了となるため、委員の任命について議会の同意を求めるもの   | 同意    |
| 議第39号 | 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて              | 公平委員会委員が任期満了となるため、委員の選任について議会の同意を求めるもの   | 同意    |
| 議第40号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて        | 固定資産評価審査委員会委員が任期満了となるため、委員の選任について議会の同意を求めるもの   | 同意    |

| 平成29年第2回定例会 全会一致で可決された案件 |   | (平成29年6月7日開会)  |       |
|--------------------------|---|--|-------|
| 議案番号                     | 件名  | 内容   | 結果    |
| 議案第41号                   | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて                     | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの  | 同意    |
| 議案第42号                   | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて                     | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの  | 同意    |
| 議案第43号                   | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて                     | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの  | 同意    |
| 議案第44号                   | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて                            | 人権擁護委員が任期満了となるため、委員の推薦について議会の意見を求めるもの  | 推薦に同意 |
| 議案第45号                   | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて                            | 人権擁護委員が任期満了となるため、委員の推薦について議会の意見を求めるもの  | 推薦に同意 |
| 議案第46号                   | 監査委員の選任につき同意を求めることについて                              | 市議会議員のうちから監査委員を選任し、議会の同意を求めるもの   | 同意    |
| 議案第47号                   | 字の区域の変更について   | つくば明野北部(田宿)土地造成事業の施行に伴い、松原、田宿及び猫島地内の字の区域を変更するもの                                  | 原案可決  |
| 議案第48号                   | 財産の取得について   | 筑西市教育情報ネットワーク等機器整備のため、古里小学校、新治小学校、小栗小学校、大田小学校、下館南中学校に、当該ネットワーク等に係るシステム等機器を購入するもの | 原案可決  |
| 議案第49号                   | 市道路線の廃止について   | 下館地区における用途廃止による1路線を廃止するもの  | 原案可決  |
| 議案第50号                   | 市道路線の認定について   | 下館地区における再認定による1路線及び新規による1路線、合計2路線を認定するもの   | 原案可決  |
| 議案第51号                   | 地方独立行政法人茨城県西部医療機構定款の制定について                          | 地方独立行政法人茨城県西部医療機構定款の制定について、議会の議決を求めるもの   | 原案可決  |
| 議案第52号                   | 筑西市公告式条例の一部改正について                                   | 公告式に係る掲示場の位置等を変更するため、条例を改正するもの   | 原案可決  |
| 議案第53号                   | 筑西市特別職の職にある者で非常勤のもの<br>の報酬及び費用弁償に関する条例の一部<br>改正について | 児童扶養手当の支給に係る障がいの状態を診断する障害認定医の報酬を追加するため、条例を改正するもの                                 | 原案可決  |
| 議案第54号                   | 筑西市地域包括支援センターの運営及び<br>職員に関する基準を定める条例の一部改正<br>について   | 介護保険法の改正に伴い、地域包括支援センター及び主任介護支援専門員の要件に係る規定について変更するため、条例を改正するもの                    | 原案可決  |
| 議案第55号                   | 地方独立行政法人茨城県西部医療機構評<br>価委員会条例の制定について                 | 地方独立行政法人法第11条第3項の規定に基づき、地方独立行政法人茨城県西部医療機構評価委員会の組織及び運営について定めるため、条例を制定するもの         | 原案可決  |
| 議案第56号                   | 筑西市立体育館条例の全部改正について                                  | 市立体育館について、指定管理者制度に移行するため、条例の全部を改正するもの  | 原案可決  |
| 議案第57号                   | 筑西市運動場条例の全部改正について                                   | 市の運動場について、指定管理者制度に移行するため、条例の全部を改正するもの  | 原案可決  |
| 議案第58号                   | 筑西市協和多目的研修センター条例の全部<br>改正について                       | 協和多目的研修センターについて、指定管理者制度に移行するため、条例の全部を改正するもの                                      | 原案可決  |
| 議案第59号                   | 筑西市立武道館条例の全部改正について                                  | 市立武道館について、指定管理者制度に移行するため、条例の全部を改正するもの  | 原案可決  |
| 議案第60号                   | 平成29年度筑西市一般会計補正予算(第2号)                              | 保育所等の改築等にかかる費用の一部補助のほか、県道高田筑西線バイパス工事に伴う消防施設整備費の増額等により、歳入歳出それぞれ1億3,970万余円を追加するもの  | 原案可決  |
| 議案第61号                   | 平成29年度筑西市農業集落排水事業特別<br>会計補正予算(第1号)                  | 排水処理施設(木戸)機能強化事業において、継続費(2ヶ年)を設定するにあたり、年度間の事業費調整のため、歳入歳出それぞれ620万円を減額するもの         | 原案可決  |
| 議案第62号                   | 平成29年度筑西市下館結城都市計画事業<br>八丁台土地区画整理事業特別会計補正予<br>算(第1号) | 八丁台土地区画整理事業について、平成31年度末の換地処分に向けて事業展開をするため、歳入歳出それぞれ1億1,775万余円を追加するもの              | 原案可決  |

平成29年第2回定例会 全会一致で可決された案件 (平成29年6月7日開会)

| 件名                              | 内容   | 結果    |
|---------------------------------|--|-------|
| 選挙第6号 筑西広域市町村圏事務組合議会議員の補欠選挙について | 筑西広域市町村圏事務組合議会議員に欠員が生じたため、新たに選挙を行うもの                       | 当選人決定 |
| 議案第64号 資産の取得について                | 茨城県西部メディカルセンターに係る医療機器〔一般撮影装置(フラットパネルタイプ)〕の整備のため、資産を取得するもの  | 原案可決  |
| 議案第66号 資産の取得について                | 茨城県西部メディカルセンターに係る医療機器〔X線TV装置(Cアーム・多目的タイプ)〕の整備のため、資産を取得するもの | 原案可決  |

【請願】

|                                    |  |     |
|------------------------------------|--|-----|
| 請願第1号 精神障害者に対する公共交通運賃割引制度の適用を求める請願 | 精神障害者に対して公共交通運賃割引制度を適用するように国に意見書を提出するよう求めるもの | 採 択 |
| 請願第2号 農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願        | 農業者戸別所得補償制度を復活させるように国に意見書を提出するよう求めるもの        | 採 択 |

【議員提出議案】

|   |  |      |
|---|--|------|
| 議員提出議案第2号 筑西市議会会議規則の一部改正について                      | 議場における議員の質問場所を統一するもの                       | 原案可決 |
| 議員提出議案第3号 精神障害者に対する公共交通運賃割引制度の適用を求める意見書(案)の提出について | 精神障害者に対して公共交通運賃割引制度を適用することを求める意見書を国に提出するもの | 原案可決 |
| 議員提出議案第4号 農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書(案)の提出について         | 農業者戸別所得補償制度を復活させることを求める意見書を国に提出するもの        | 原案可決 |

平成29年第2回定例会 賛否が分かれた案件

| 議員名       | 小倉ひと美 | 三澤隆一 | 藤澤和成 | 森正雄 | 保坂直樹 | 田中隆徳 | 稲川新二 | 小島信一 | 大嶋茂 | 石島勝男 | 増淵慎治 | 仁平正巳 | 真次洋行 | 尾木恵子 | 外山壽彦 | 金澤良司 | 箱守茂樹 | 藤川寧子 | 堀江健一 | 秋山恵一 | 赤城正徳 | 榎戸甲子夫 | 三浦 譲 | 鈴木 聡 | 議決結果 |
|-----------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 議案第63号    | ×     | ×    | ○    | ×   | ×    | ×    | ×    | ×    | ×   | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ×    | —    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     | ×    | ×    | 否 決  |
| 議案第65号    | ○     | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ×    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | —    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 原案可決 |
| 請願第3号     | ○     | ○    | ×    | ×   | ×    | ×    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ×    | ×    | ○    | —    | ×    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○     | ○    | ○    | 採 択  |
| 議員提出議案第5号 | ○     | ○    | ×    | ×   | ×    | ×    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ×    | ×    | ○    | —    | ×    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○     | ○    | ○    | 原案可決 |

※ ○=賛成、×=反対。金澤議長は採決には加わりません。

議案第63号：資産の取得について

茨城県西部メディカルセンターに係る医療機器（MRI装置）の整備のため資産を取得するもの

議案第65号：資産の取得について

茨城県西部メディカルセンターに係る医療機器（CT装置）の整備のため資産を取得するもの

請願第3号：若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願

年金の隔月支給を国際水準並みに毎月支給に改め、年金の支給開始年齢をこれ以上ひき上げないように国に意見書を提出するよう求めるもの

議員提出議案第5号：若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書(案)の提出について

年金の隔月支給を国際水準並みに毎月支給に改め、年金の支給開始年齢をこれ以上ひき上げないことを求める意見書を国に提出するもの

## 議案質疑

開会日に提出された議案に対する質疑は、6月16日に行われ、3人の議員が11項目に及ぶ質疑をしました。その主なものは次のとおりです。

## 議案第60号

## 問 コミュニティ活動への市独自支援は

【鈴木聡議員】

自主防災組織支援事業の200万円はどんな内容か。

【市民環境部長】

宝くじの社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成事業の中の一事業である。今回、深見自主防災会の防災資機材購入の申請が採択された。主な購入資機材は非常用発電機、自動体外式除細動器、ガソリン発電機など。

【鈴木聡議員】

コミュニティ助成事業へは20くらいの自治会から申し込みがあると聞かすが、年1組織の採択では20年かかる。市独自

の補助制度はできないか。

【企画部長】

市民協働課が行った自治会アンケートでも、備品購入よりも集会所のリフォームや修繕への支援を求める声は60%を超えていた。自治総合センターのような多額の助成は難しいが、今後関係部局で検討していきたい。

## 議案第51号

## 問 医療機構定款等の内容・説明報告は

【小島信一議員】

医療機構定款第10条「法人職員」の規程」は、誰が作るのか。

【中核病院整備部長】

法人設立前に作成、法人設立後理事会で承認・決定される。

【小島信一議員】

医療機構定款第14条第1項の

「法の規定により市長の認可・承認を受ける事項」を具体的に記載しては。

【中核病院整備部長】

地方独立行政法人法に法定されている。定款への記載は必要ないと考える。

【小島信一議員】

医療機構定款第14条第4項の「理事会が定める重要な予算執行に関する事項」を具体的に定款に記載すべきでは。

【中核病院整備部長】

規程に盛り込む予定である。

【小島信一議員】

理事会の議決事項は市や議会に説明・報告はあるのか。

【中核病院整備部長】

報告事項は、独立行政法人法で法定されている。必要に応じて速やかに説明・報告する。

## 議案第48号

## 問 教育情報ネットワークの整備状況は

【三浦讓議員】

学校のICT整備計画、現在の整備状況を伺いたい。

【教育部長】

既に全ての学校で整備されており、平成27年度からはタブレット型パソコンの導入を進めている。今年度5校に整備すると、計16校に導入される。残る11校も早期に導入できるように計画している。

【三浦讓議員】

調達の費用を下げる取り組み、また他市との共同購入などは可能か伺いたい。

【教育部長】

メーカーや生産国等は指定せずに、性能等に着目をして仕様書を作成している。また、他市との共同購入は、財務規則や契約規則等が異なること、ネットワーク環境の構築方法等が市独自であり、共同購入は、困難である。

【三浦讓議員】

他市との比較をするなど適正価格で購入しているか、検証が必要では。

【教育部長】

これまでの実績、市場価格調査等を充分行い、安く購入できるよう取り組んでいきたい。

# 一般質問

市政全般に関する一般質問は6月9日、12日、13日、14日の計4日間にわたって行われ、16人の議員が109項目に及ぶ質問をしました。

その主なものは次のとおりです。

## 『一般質問』

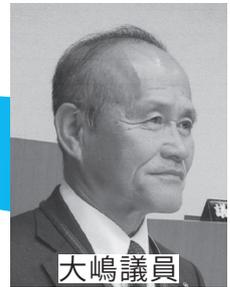
一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求める「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



## 教員の過重な時間外労働への対策は

教育長による訪問や校長会を通じて指導



大嶋議員

【議員】

大手広告会社の新入社員が自殺が労災と認定され、各企業でも過重労働を一掃する意識改革が高まっている。小中学校の教育現場においても、教員の働き方改革が叫ばれている。平成28年度の小中学校教員勤務実態調査によると、過労死のリスクが高まる月80時間以上の時間外労働をしている教員の割合は、中学校で6割、小学校で3割に上ったという。教員の長時間労働によって学校が支えられている現状が改めて認識された。筑西市の小中学校で、月80時間を超える残業をしている教員はどの程度いるか。その対策は。

【教育長】

国は、昨年10月に全国で各400校の小中学校を抽出し、約2万人の教員の勤務データ調査を実施した。その結果、小学校で33・5%、中学校で57・7%の教

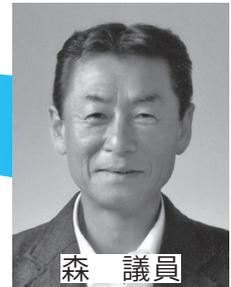
員が時間外労働月80時間を超えていたことを発表した。本市においては、小学校で全体の4・8%、18名、中学校で75%、173名とこの結果であった。そのため、本市では教員の健康を守り、ゆったりと向き合う時間を取ってもらいたいというところから、教育長等による訪問、あるいは校長会や教頭会を通じて業務の効率化を含め指導を進めているところである。



- 他の質問
- 市長2期目「新6つの公約」実現のための施策
- 公共交通の充実
- 空き家対策
- 防犯まちづくりの推進
- 介護保険 ほか

# 飼料米の生産拡大についての 取り組みは

作付拡大に向けて市を挙げて  
取り組んでまいりたい



森 議員

【議員】

主食用米の消費需要が毎年約8万トンも減っているなか、飼料米に對しては、国の交付金制度があり、農家所得を上げるには飼料米の生産性の向上が有益である。主食用米を生産して飼料米という考えではなく、飼料米専用品種、今、国が進めている多収性品種の導入を、行政として、地域として進めていくことが大切であると思う。

【経済部長】

多収性品種は、産地交付金が交付されることから、市としても、多収性品種への切り替えを検討している。専用品種への切り替えにはコンタミ（他品種混入等）問題もあるので、慎重に対応したいと思う。

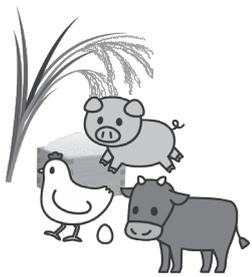
【議員】

今、日本の飼料需要は、約450万トンある。飼料の自給率というのは14%である。こ

の450万トンの飼料の需要がある中で、いかに飼料米に転換していくかということが、これから目指すところである。そのためには、飼料米をブランド化し、ブランド力を高めていくことが大事であり、それが需要量を上げることにつながる。そのためにも、飼料を取り扱う業者や畜産農家の理解が不可欠であると思うが、市の考えは。

【経済部長】

引き続き、飼料を取り扱う業者や畜産農家に多収性品種の作付け等説明し、作付拡大に向けて市を挙げて取り組んでまいりたい。



他の質問  
土地改良法の改正  
農業災害補償法改正  
ヤードの現状と対策

# 地域おこし協力隊による お試し居住物件のPRを

本市のPRも含め積極的な紹介に取り組んでいきたい



小倉議員

【議員】

お試し居住に對する、今後の施策について伺いたい。

【企画部長】

今後は、お試し居住利用者に市内観光や体験ツアー等により、本市の魅力により一層触れる機会を提供していきたい。

【議員】

自家用車を持たない人でも利用できるよう、駅前で庭付きの物件などを追加する考えは。

【企画部長】

利用者は、自然環境の豊かさを一番の理由に選んでいる。賃借経費もかかることから追加はせず、まず今年、田宿の物件に絞りたい。交通については特別にデマンドタクシーの利用を提供している。

【議員】

地域おこし協力隊に実際の物件に住んでもらい、日常の生活の様子や休日遊びに行ける本市の名所、景勝地をSNSやフェイスブッ

ク、お試し居住のホームページ等を使い情報発信をし、具体的なイメージをもってもらおう考えは。

【企画部長】

地域おこし協力隊の協力を得ながら、本市のPRを含め積極的な紹介に取り組みたい。

【議員】

空き家バンクに登録されている物件にお試し居住してもらい、今後の移住につなげてはどうか。

【企画部長】

空き家バンクとの連携を十分に図り、空き家への移住を進めていきたい。



他の質問  
女性の働きやすい環境整備  
女性の登用率  
ふるさと納税  
認知症対策 ほか

# 地域内運行バスの北回りルートは

## 地域公共交通網形成計画で検討すべきルートと位置づけている



藤澤議員

【議員】

地域内運行バスは下館駅南口から大田地区を経由し川島地区で折り返してくるとのことだが、川島地区から五所地区の下館総合体育館・森添島・子思儀あたりを通り、中地区・河間地区、竹島地区を通って下館駅北口を回るルートを要望する市民の声が多い。こういったルートを検討した経緯はあるか。

【企画部長】

今年3月に策定した筑西市地域公共交通網形成計画の中で、今後、地域内運行バスを導入した場合に、鉄道との乗り継ぎ利用を図るルートとして下館地区から新治地区・小栗地区・河間地区・竹島地区を結ぶルート、また、五所地区と大田地区を結ぶルートなどを検討すべきルートとして設定している。

【議員】

旧下館市内の旭町・田町・金井町・本城町や

岡芹、中館の方々は下館駅南口の停留所まで行くのは大変である。一日一、二便でもアルテリオ前を発着場になれないか。

【企画部長】

下館駅北側の地区については、随時検討していきたい。また、平成31年にオープンを予定している道の駅が竹島地区に整備されるので、道の駅へのアクセスを考える中で、効率的な公共交通の新たなルートとして、検討を進めていきたい。



他の質問  
市長の政治姿勢  
食と農を活用したイン  
バウンドの推進事業  
茨城県西部メデイカル  
センター ほか

# 市民からの要望や問い合わせに どう対応するのか



三澤議員

## 相手の立場に立ち、スピード感を持って 対応することが大切

【議員】

市に対する要望や問い合わせは、担当課の窓口で相談に行き、その場で回答が得られる。しかし問題なのは、現地確認後や担当者に確認してからその後日連絡の場合である。その後数週間、1カ月以上過ぎても連絡がない場合がある。要望や問い合わせは、日常生活の中で、普段なかなかものが言えない市民の皆様がずっと抱えてきた問題をやっと声に出して訴えている切なる願いである。これは各部署への非常に強い期待でもある。行政のトップとして、率直な意見を伺いたい。

【市長】

市民のニーズに対し、常に相手の立場に立ち、親切丁寧に、そしてスピード感を持って対処していくことが一番大切なことだと思っ

【議員】

まさに「スピード感」

これが私は一番重要だと思う。市民の要望や問い合わせに対し、どのような手順を踏んで最終的に誰が責任を持ち、提出者に対し、どの程度の期間で回答を行うのか。

【総務部長】

その場で回答できる案件はその場で回答し、関連各課と調整を要する場合は、調整会議等を開いている。さらに重要な案件であれば市長まで報告し、指示をいただいで回答している。重要度が増せば、担当課の課長から回答する場合もある。回答期間は長くても1カ月以内ということで周知徹底をしている。



他の質問  
地域包括ケアシステム  
子ども食堂「有りの実」

# 運転免許証返納者への支援策は



鈴木議員

運転経歴証明書交付手数料助成等の支援策を検討したい

【議員】

今、高齢者の交通事故が社会問題となつている。本市でも自動車運転免許証の自主返納者が年間100人を超え、年々増えてきている。そのような中で自主返納者が一番困るのは交通手段である。市でも公共交通網整備を進めてはいるが、何年か先になる。行政には高齢者の免許証の自主返納を促進させる施策も必要で、県内の古河市や下妻市等、多くの市町村で自主返納者に対する交通等の支援策を実施している。本市でもタクシー券の補助や身分証明としても使える運転経歴証明書の交付申請手数料の負担などができないか。

【市民環境部長】  
筑西警察署管内において、運転免許証返納者数は年々増加傾向となつている。また、高齢者の関係する交通事故は微増ではあるが、事故の減少を図るには、免許証返納者を増加させることも有効な手段と考える。県内では29自治体が交通弱者等への支援事業を実施しており、そのうち免許証返納者に特化した事業は19自治体を実施している。今後、本市でもデマンドタクシーや広域連携バスの運行とあわせ、運転経歴証明書の交付手数料の助成も含めた支援策を検討していきたい。

【企画部長】  
地域公共交通網形成計画の中でも免許証返納者などに対する優遇策の検討を明記しており、支援する必要があると考える。

【議員】  
今、高齢者の交通事故が社会問題となつている。本市でも自動車運転免許証の自主返納者が年間100人を超え、年々増えてきている。そのような中で自主返納者が一番困るのは交通手段である。市でも公共交通網整備を進めてはいるが、何年か先になる。行政には高齢者の免許証の自主返納を促進させる施策も必要で、県内の古河市や下妻市等、多くの市町村で自主返納者に対する交通等の支援策を実施している。本市でもタクシー券の補助や身分証明としても使える運転経歴証明書の交付申請手数料の負担などができないか。



他の質問  
人口減少対策  
学校給食費無償化と滞  
納問題 ほか

# 筑西市民病院を24時間対応できる 訪問診療の拠点にする考えは



田中議員

市民の生命、健康を守るため  
しっかりと考えてまいりたい

【議員】

茨城県西部メディカルセンター開院後の筑西市民病院のあり方は、【市民病院事務部長】  
今後は無床の診療所となり、在宅医療の拠点としての役割、外来診療の役割の2つを担う施設となる。在宅医療については在宅診療所として訪問診療、訪問看護を行うとともに地域の診療所と連携し、24時間対応できる在宅医療を構築していきたい。

【議員】  
24時間対応の訪問診療を行っている、市内の医療機関数は、【保健福祉部長】  
平成28年8月現在で12カ所である。

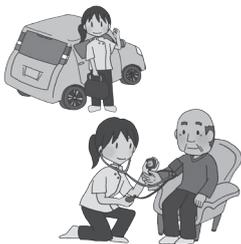
【議員】  
12カ所は従来型なのか、機能強化型在宅診療支援診療所の単独型なのか。

【保健福祉部長】  
全て従来型である。

【議員】  
今後、ベッド数が削減される中で、訪問診療は大変重要と考える。筑西市民病院を、24時間対応できる訪問診療の拠点とする考えについて再度確認したい。

【市長】  
市民の生命、健康を守ることというのは大切なことである。しっかりと考えてまいりたい。

※従来型在宅療養支援診療所とは、24時間365日対応している診療所。  
※機能強化型在宅診療支援診療所とは、従来型に①在宅医療を担当する常勤医師が3名以上配置②過去1年間の緊急の往診実績を5件以上有するなど、強化された診療所。「単独型」と「連携型」の2つのタイプがある。



他の質問  
上下水道行政  
農業行政 ほか

# 学校の適正配置と大規模改修計画の 整合性はとれるのか

適正配置計画の策定後、随時見直していく



稲川議員

【議員】

「小中学校適正配置基本計画」の策定対象は、市内の小中学校全てなのか。それとも下館北中学校区、明野中学校区だけの計画なのか。

【教育部長】

市内27校全ての学校を対象としている。下館北中学校区、明野中学校区については、市の方針決定後、説明会等を開催して、より具体的な計画を策定していきたい。

【議員】

今年度、小学校の施設環境整備改修事業として、4棟の大規模改修工事の実設計が予算化されている。今後、年次計画により実施していくようだが、未改修施設31棟全ての大規模改修計画はあるのか。

【教育部長】

トイレの整備や外装内装も含め全ての施設の改修をしていかなくはない。平成36年度までにおおむね年間4棟から5棟を計画

的に改修していく。

【議員】

学校の適正配置について、学校の在り方検討委員会に諮問する一方で、小学校の大規模改修を実施していく。それでは、整合性がとれないのではないか。

【教育部長】

学校の施設は待ったなしに老朽化していく。教育環境を整えるという観点からも改修については、喫緊の課題と考えている。今後、適正配置の計画等が策定されたら改修計画を随時見直していく考えである。



他の質問

中学校の部活動

認知症患者と思われる

行方不明者に対する対

策 防災行政無線

ほか

# 国から市に譲渡された法定外公共物は 時効取得を認めるべきではないか

これまで買い取っていただいていたこととの  
整合性もあるので難しいと考える



小島議員

【議員】

公図上は道路、水路であるが実態のない道路、水路を法定外公共物という。通常は支障ないが、住宅を建てる時に敷地内にあつた場合、大きな支障になる。このような場合、市に相談すると、どういう指導をするのか。

【総務部長】

市は、払い下げ、または付け替え等を前提に相談に応じている。

【議員】

付け替えはできない場合が多い。ほとんどは、払い下げになる。もとは国から市に無償で譲渡を受けたもの。昔から宅地の一部であれば、同様に無償で譲渡しても良いのでは。

【総務部長】

法定外公共物は、国から譲与されたものであるが、これも市民の貴重な財産であると考え。したがって、個人への無償譲渡は適切ではないと理解している。

【議員】

時効取得という法律上の定義があり、判例もある。時効取得を認めようか。

【総務部長】

公共用財産は原則として、時効取得の適用がないと考える。

【議員】

国は認めている。筑西市も全国に先駆けて認めては。

【市長】

これまで買い取っていたこととの整合性もあるので難しいと考える。



あぜ道

他の質問

職員配置と再任用職員の任用方針

茨城県西部医療機構の設立

海老ヶ島東部地区都市

計画と筑西市の今後の

土地区画整理事業

# 地場産業である梨の生産者が 激減しているが大胆な対策を

後継者の育成を含め、検討していきたい



三浦議員

【議員】  
梨畑の木が次々に切られ、空いた畑がかなり存在する深刻な状況である。近年の梨生産者数、作付面積の推移を伺いたい。

【経済部長】  
農林業センサスデータによると、梨生産者数は、平成17年は467名、27年は259名、10年間で208名の減少。作付面積は、平成17年は367ヘクタール、27年は196ヘクタールで、10年間で171ヘクタール減少している状況である。

【議員】  
梨生産者は、10年間で激減しており、今後10年でさらなる減少が予想されるが、若者の新規就農状況は。

【経済部長】  
平成25年度1名、26年度1名、27年度ゼロ、28年度が1名就農している。今年度は、30代2名、40代1名が後継者として就農を予定している。

【議員】  
品種改良など手段はあるが、なかなか取り組めないのが現状である。福井県の例だが、行政が50%を出資して『農業舎』を設立。地域と連携し、そこで後継者を育成、技術指導、販売、畑の幹旋などを行っている。従来の延長ではなく、大胆な対策が必要と思うが。

【市長】  
消毒や苗木購入等の補助金など行っているが、なかなか成果が上がらないのも事実である。議員の提案も念頭に置いて検討してまいりたい。



▼他の質問  
▼国民健康保険の県単位化  
▼茨城県西部メディカルセンター

# 障がい者に優しい ヘルプカードを導入しては

早急に検討したい



真次議員

【議員】

ヘルプカードとは、障がいのある人が、助けを求める際に使うもので、何をしてもらいたいかを書いてある。それにより素早く周辺の人から支援を受けられることが目的である。本市で導入する予定は。

【保健福祉部長】

県内では取手市、龍ヶ崎市で既に導入している。今後、先行自治体の情報等を収集し、検討を進めたい。

【議員】

筑西市は福祉のまちという観点から、いち早く取り組むべき課題ではないか。市内には身体障害者手帳を持っている方は、何人ぐらいいるのか。

【保健福祉部長】

現在身体障害者手帳の交付を受けている人が約3,300人。その中で内部に障がいを持っている人が1,100人いる。

【議員】

ヘルプカードを作製す

るのに費用はさほどかからない。1つの例として、ある市では5,000枚を50万円で購入し、作成している。福祉のまちであるならば、そういう人たちに優しく、目で見える形で取り組んでほしいか。

【市長】

難病等により外見からは障がいかわからない方々にとっても必要なカードと考える。今後導入に向け、早急に検討してまいりたい。



▼他の質問  
▼防犯カメラの設置  
▼茨城県西部メディカルセンターとの交通アクセス  
▼公用車のドライブレコーダーの設置

# ICT (情報通信技術) の積極的な取り組みを

求人や空き家の情報の発信、公衆無線LANの整備等に努めている



石島議員

【議員】

市は、第3次情報化推進計画の中で、人口減少対策に取り組むための「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標に対してICT（情報通信技術）の活用を進めていくとしているが、現在の取り組み状況はどうか。

【企画部長】

就労支援・企業情報発信事業では平成27年度から市ホームページ内に「ワークステーションちくせい」を立ち上げ、市内企業の求人情報等を発信している。また空き家活用事業では昨年度空き家バンクのホームページを作成し、市内の空き家情報の発信を始めた。さらに、公共施設WiFiインストール事業では、来訪者が手軽に安心してインターネットに接続できるように、下館総合体育館に公衆無線LANを整備した。今後は情報セキュリティ対策に留意し、I

CTを活用した情報発信と安全なインターネット環境を整備していきたい。

【議員】

若い世代の結婚・出産・子育て、安定した雇用の創出、新しい人の流れなど、人口減少をとめるためにも、ICTの活用を積極的に取り組んではどうか。

【企画部長】

人口10万人の死守は本市喫緊の課題である。ICTの推進からも貢献できる分野が相当あると考える。情報化推進計画に位置づけた事業を推進し、魅力あるまちづくりの形成に努めたい。



他の質問  
移住・定住の促進  
行財政運営の推進

# 自分の身を守るための学校における実践的な防犯訓練は

年1回不審者対応のための避難訓練、防犯訓練を実施している



尾木議員

【議員】

子供が被害に遭う事件が数多く報道されている。学校での防犯教育、防犯対策は。

【教育部長】

防犯教育は、学級活動や朝の会、帰りの会得不審者等への対応について日々指導している。小学校では、学校独自の防犯教室を開き、劇やロールプレイングを通して防犯意識や危険回避能力の向上に努めている。中学校では自転車の盗難防止のための鍵かけ、部活動時には近くに自転車をとめる指導をしている。また、防犯対策は、見通しが困難な場所、死角となる場所の把握、不審者の侵入防止、防犯カメラ等の設置をしている。今年度は、全ての小学校に防犯カメラシステムを整備する予定である。

【議員】

被害に遭ったとき、普段から訓練をしていないと声も出せない状況

となる。知識だけでなく実践的な訓練が重要と思うが。

【教育部長】

日頃から防犯教育の指導はしているが、その場になると行動ができないこともあると思う。全ての学校において、年1回不審者対応のための避難訓練、防犯訓練を実施している。警察署にも協力いただき、声かけ事案、不審者の侵入事案等を想定した児童生徒参加型の訓練、講話を実施している。



他の質問  
肝炎の重症化予防対策  
成人集団健診  
本庁舎の防災体制  
青少年事故未然防止事例通報

# 公式試合ができる野球場の 計画段階に入っているか

公式試合ができる野球場を整備したいと  
考えている



榎戸議員

【議員】  
県西部地区は非常に野球熱が高い。しかし、高校野球の大会を、開催できる野球場がない。野球の大きな大会は、水戸等で開催されているが、県西部地区からは遠く、移動距離を考えると負担が大きい。大きな大会は、県西部地区でも開催できることが望ましい。そろそろ公式試合ができる野球場の計画段階に入っているかどうか。

【市長】  
私も公式試合ができる野球場を整備したいと考えている。人口減少、茨城県西部メディカルセンター整備等大型事業や社会保障の充実等財源は厳しい状況ではあるが、今回の総合計画前期計画の中で、公式大会ができるスポーツ施設の整備を図ると明記している。財源が無ければ民間を利用したPFI等も含めて考えてまいりたい。

【議員】  
野球は特に経済効果が高いと言われる。大きな大会ができる高規格の野球場ができれば、筑西市民はもとより県西市民からも喜ばれるイベントも開催できる。例えば、駐車場もスペースと考えると、イベントに使える。筑西市は交通の便もよく、広大な土地がある。茨城一の野球場を造ってはいかがか。

【市長】  
上平塚の運動場は27ヘクタールありプールも壊して平地になっていて、そのため非常に広く、多目的な運動施設の建設も可能である。財源確保に向けてしっかりと取り組んでまいりたい。



他の質問  
ふるさと納税  
乾杯条列

# 脳疾患、心疾患への対応はどうなるのか

救急チームで対応、大学病院等との連携を図る



外山議員

【議員】  
茨城県西部メディカルセンターの9診療科目に脳外科や循環器科はない。市の両医療監による地域説明会では、現在の脳外科の診察領域は大規模化しており、5〜10人程のチームで高度医療を担うスタイルとのこと。メディカルセンターでの脳疾患、心疾患への対応は、

【中核病院整備部長】  
救急科、内科、外科が連携し救急チームを組んで対応する。断らない救急をモットーに年間2,500件程度受け入れできる診療体制を目指す。高次医療機関での治療が必要な急性期の患者は、筑波大や自治医科大学並びに筑西広域消防本部と連携して対応する。

【議員】  
西部メディカルセンターでは、紹介状がないと選定療養費がかかる。市民病院や県西総合病院の患者は、担当医師がメディカルセン

ターへ移る場合、1次医療機関を受診し紹介状をもらわないと、選定療養費なしにメディカルセンターで診てもらえないのか。担当医師の裁量に任せるのはできないか。

【中核病院整備部長】  
西部メディカルセンターでは1次医療機関と連携する2人主治医制を実践する。市民病院や県西総合病院では、患者に対して疾患や病態により今年度中に1次医療機関を紹介していく。特殊な専門外来に通院中の患者は、引き続きメディカルセンターで診療する場合もある。今後、患者の症状を十分に配慮し負担にならないよう関係機関と協議を進めたい。



他の質問  
道の駅

# 市民球場にあるトイレの改善を



保坂議員

きれいなトイレの維持に努めるとともに、改修や整備を進めていきたい

【議員】 青少年の健全育成のため、スポーツ少年団の役割は非常に大きい。市でも運営費の補助など様々な面でサポートしていると思うが、そこで施設の整備という点で伺いたい。下館運動場にある市民球場のトイレが非常に利用しづらいと聞く。私も子供のころスポーツ少年団で野球をやっていたが、そのころからあの建物は変わっていないと思う。スポーツ少年団の保護者からもトイレを利用したくないため、夏でも水分を控えているという話も聞く。ぜひトイレをきれいにしていただきたいと思うがいかがか。

【教育部長】 市民球場とサブ球場の後ろ側にあるトイレのことかと思う。先日トイレを確認してきたが、やはりかなり前に整備されたものであり、トイレの便器も和式であり使いづらい。これま

で週1回の清掃を行っているが、今後回数を増やすなどきれいで利用しやすいトイレの維持に努めるとともに、和式便器から洋式便器に変えるなど検討していきたい。また、他のスポーツ施設についても同様に、トイレの改修や新たに整備するなども含め、検討してまいりたい。



下館運動場トイレ

他の質問  
▼今年度のイネ縞葉枯病の対策

## 人事紹介

### 教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員2名が任期満了となるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により次の方の任命に同意しました。

- 齊藤 裕光 (再任)  
筑西市関本下103番地1
- 坂入 文圭 (新任)  
筑西市赤浜637番地

### 固定資産評価審査委員会

#### 委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員4名が任期満了となるため、地方税法の規定により次の方の選任に同意しました。

- 小島 匡 (再任)  
筑西市上野861番地2
- 岩淵 幹夫 (再任)  
筑西市蓮沼61番地1
- 青柳 守雄 (再任)  
筑西市岡片923番地
- 渡邊 小充郎 (再任)  
筑西市古内500番地2

### 公平委員会委員の選任に同意

筑西市等公平委員会委員1名が任期満了となるため、地方公務員法及び筑西市等公平委員会規約の規定により次の方の選任に同意しました。

- 星野 雅孝 (再任)  
筑西市向上野261番地

### 人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員2名が任期満了となるため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められ、次の方の推薦に同意しました。

- 小野澤 桂子 (再任)  
筑西市井上840番地2
- 池羽 七郎 (再任)  
筑西市西方1790番地21

### 監査委員の選任に同意

市議会議員のうちから選任する監査委員として、地方自治法の規定により次の方の議員の選任に同意しました。

- 赤城 正徳 (新任)  
筑西市赤浜694番地

